



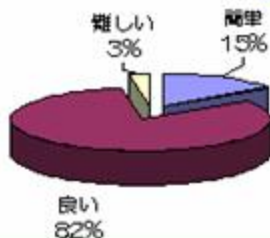
NST通信 今号より発刊!!

<TNTCプログラムによる「栄養療法のための症例検討(6回コース)」の研修会開催>

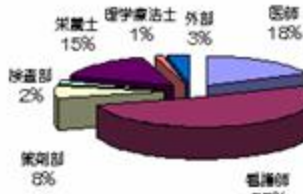
“栄養は全ての治療の基本です。でもあなたは医療者として患者さんの栄養状態を改善する術を知っていますか?使えるノウハウを6回シリーズで教えます。今が栄養療法を知るチャンスです。”をキャッチコピーに研修会(6回コース)を開催しました。6回コースの第1回目(開催日:4月27日(水)時間:17:30より、場所:西6階看護学部研修室)の参加者は、延べ88名(医師11名、研修医5名、看護師46名、薬剤師7名、臨床検査技師2名、栄養士13名、理学療法士1名、外部者3名)でした。



研修内容はいかがでしたか



研修参加者の内訳



ご意見・感想

- ・ 回し研修云を繰り返して欲しい。
- ・ 小講堂など大きなスクリーンが良い。
- ・ 開始時間が18:00開始が良い。
- ・ スライドが分かりやすかった。

(文責:検査部 藤巻 慎一)

NSTミニミニ症例報告 「CVだけが栄養じゃない・・・」

(症例) 76歳 女性
 (依頼内容) 手術前だが、寝たきりで食欲不振から低栄養状態であるため、NSTへ栄養状態改善の依頼あり
 (経過) まず身体計測等アセスメントにて必要栄養量を算定。消化管は機能しているため、嗜好に合わせて濃い味の食事をし、テルミールミニを追加した。また末梢点滴をそれまでのソルテム3A1000mlから、アミノフリード1000ml+20%イントラファット100mlにし、合計で必要熱量と蛋白質量をクリアした。
 (成果) 約1ヶ月のNST関与にて、体重は最低の38.5kgから41.1kgに増加。握力(右)も9から14kgに増加。またアルブミン値も3.3から4.0g/dlに増加し、笑顔が見られるようになった。手術は結局せずに転院となったが、チームで関わりも密に満足していただけたと思えます。

(文責:移植・再建・内視鏡外科 宮田 剛)



NST:FAQ (Frequently Asked Question)

よくある質問

NSTってなに?

栄養療法を適切に行うために、医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・検査技師・事務部門など職種別の栄養療法を適切に行うために、医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・検査技師・事務部門など職種の枠を越えて組織され、疾患や治療法、また診療科や病棟を包括的に捉え、また横のつながりを強化できるチームです。

NSTの具体的な活動はなに?

- ①栄養状態のアセスメント
- ②栄養療法のアドバイス
- ③院内での栄養に関する勉強会の企画
- ④栄養関連物品、薬剤、食品に関する情報提供と検討
- ⑤患者様のQOLの向上

NSTの活動によってなにが期待できるの?

- ①感染症や感染対策を含む疾患の治療効果の向上
- ②在院日数の削減から得られる医療費削減
- ③薬剤、食料、物品の一元管理による包括的な経済効果
- ④栄養関連の感染対策、誤投薬誤投与防止策などのリスク解消

NST申し込み方法は?

申し込み方法は「EAST」からの申し込みになります。

ツールはドキュメント管理から→東北大学病院

- 医師→病棟→NST→NST申込書
- 医師→共有フォルダ→東北大学NST→NST申込書



(文責:NSTディレクター 南 文子)



末梢から

アミノフリード1000ml (500ml×2本)
 420kcal Pro:30g
 20%イントラファット100ml
 200kcal Pro:0g

経口から

錠口食 115kcal Pro:3.7g
 栄養補助食品(熱量を補う商品) 125ml

160kcal Pro:0g
 テルミールミニ250ml (125ml×2本)
 116kcal Pro:12.5ml(本)

400kcal Pro:14.6g
total 1295kcal Pro:48.3g
 のサポートでした。

栄養補給法



当院では、バナナ味・コーン味・コーヒー味の3種類の味を提供しています。

